



新富士ロータリークラブ会報

SERVE TO CHANGE LIVES

— 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために —

R I 会長 シェカール・メーク
第2620地区ガバナー 小林 聡一郎
新富士 R.C. 会長 渡邊 勝英
幹事 森 美城

事務所：富士市平垣本町8番1号
例会場：ホテルグランド富士内
TEL(0545)61-0360
例会日時：毎月第2・3・4火曜日
12:30～13:30



第1407回例会 (2021. 12. 28)



司会 和田 三郎会場監督
ソング 「奉仕の理想」

四つのテスト唱和・本年度新富士 R C テーマ唱和
R I テーマ唱和

ウイルスに打ち勝って、1日も早く従来の生活に戻れることを祈念したいと思います。

会長挨拶

皆様こんにちは、今日は今年最後の例会です。

先週のクリスマス家族会は、皆様のおかげをもちまして、大変楽しい会となりまして、ありがとうございました。子供達にも大変喜んでもらえたと思います。森幹事ご苦労様でした。

さて、新型コロナウイルスの変異ウイルス「オミクロン株」が海外で感染拡大が続いておりまして、日本各地でも市中感染が確認され、予断を許さない状況です。

名古屋工業大学の平田晃正教授のグループは、人流のデータや過去の感染状況、それに、現時点で報告されているオミクロン株の感染力やワクチンの効果に対する影響などのデータを AI に入力し、今後の東京都内での新型コロナウイルスの感染の広がりを予測した結果、東京都内の1日の感染者数は、年が明けた2月には3,000人に達するという結果でした。

平田教授によると「AIの予測通りに推移すると、これまでの経験上は大きな波になってしまう可能性がある。ただ、予測は今後の私たちの行動次第で変化するので、感染対策をしっかりとすることで、この数値は2割程度減らすことができると思う。節度をもった行動が大切だと考えている」と言っています。

予防ワクチンのブースター接種も医療従事者から順次接種が始まっており、早い時期での接種が望まれますが、引き続き感染予防対策を徹底して、新型コロナ



出席報告

例会回数	計算会員数	出席者数	欠席者数	MU	出席率
第1407回	16	9	7		暫定56.25%

《本日の欠席者》

本多 脩身君 潮来 克士君 川村 武君
久保田元久君 高橋 孝行君 高木 宏君
和田 三郎君

私のスマイル

木村 憲司君 今年もコロナの年でした。今年最後の例会です。会長、幹事ご苦労様です。
長原 幹君 オミクロン株が市中感染しないように願いたい。
渡邊 勝英君 今年最後の例会です。森さん卓話よろしくお祈りします。
小山 哲君 本年最後の例会です。来年こそ良い年になりますよう。
稲葉 邦文君 とうとうニッパチになってしまいました。又ひとつ年をとる。



幹事報告

森 美城幹事



出席委員会報告

長原 幹出席委員



スマイル報告

小山 哲親睦委員

プログラム予定

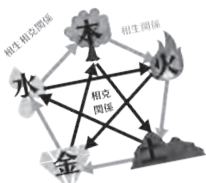
1月18日(火) 音楽会

1月25日(火) クラブ協議会

堀井 健治君 今年1年お世話になりました。来年も
よろしくお祈りします。

本多 脩身君 来年は良い年でありますように。
渡邊 哲男君 一年間お世話になりました。来年も宜
しくお祈りします。

卓 話



あなたにとっての 大安吉日はいつ？

(占術について)



森 美城会員

私の風水研究歴は、約30年になります。きっかけは、家相を気にするお客さんでした。それまでは家相なんて気にもしていませんでしたが、お客さんを説得するために家相の勉強を始めると、一度建てた家相が悪い家は、建て替えしないと開運できないことへの疑問でした。

調べていくと、風水という環境改善法があることを知りました。皆さんが知っている西に黄色、南に…という風水が流行する前のことです。一時流行したドクター〇〇という人の風水は、家相を独自解釈したものです。

その頃は風水関係の日本語本はほとんどなく、苦労しました。風水を勉強していくと、どうしても占いの範疇に入ってしまいます。そこで中国発祥の占術にも、ある程度の知識を得ました。風水は間取りだけでなく、時間を取り入れて吉凶の判断と開運処理を行います。従って、中国占術が基本になります。時には、以下のように分かれて総合判断をしていきます。

運期の基本（一運期が20年となります）：1運期～9運期が繰り返され、180年がサイクル循環です。

2023年までは8運期という時期なので、基本的に鬼門方位は風水吉方位となります。なので、整理整頓清掃に気を付けることによって、吉運を呼び込む方位となります。特に玄関がある場合は、清掃清潔に気を配ってください。

2024年からは9運期になり、南が吉方位となります。

上記に加えて、十干十二支（10サイクルと12サイクル）と九星（9サイクル）を総合して判断していきます。

◇六曜とは

六曜は「先勝→友引→先負→仏滅→大安→赤口」の順で繰り返しますが、旧暦の毎月1日の六曜は以下のように固定されています。閏月は前の月と同じになります。

1月・7月 先勝／2月・8月 友引／3月・9月 先負

4月・10月 仏滅／5月・11月 大安／6月・12月 赤口

よって、旧暦では月日により六曜が決まることとなります。定義としては、旧暦の月の数字と旧暦の日の数字の和が6の倍数であれば大安となります。

◇十干十二支とは

十干 … 甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸

十二支 … 子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥

ただし、占術はあくまでも統計解析であることを忘れてはなりません。占術による方位や日にち・時間を気にしていると、普段の生活が不自由になります。悪いとされている日をチェックして、悪い日には注意する程度にしておくことが大事だと思います。

